

入札公告

WTOに基づく政府調達に関する協定の適用を受ける福島県税務システム移行支援業務の委託について、次のとおり一般競争入札を行うので、地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成7年政令第372号）第6条及び福島県財務規則（昭和39年福島県規則第17号。以下「財務規則」という。）第274条の3第1項の規定により公告する。

令和8年2月6日

福島県知事 内堀 雅雄

1 入札に付する事項

- (1) 調達をする特定役務の名称及び数量 福島県税務システム移行支援業務 一式
- (2) 調達をする特定役務の仕様等 仕様書による。
- (3) 履行期間 契約締結日から令和11年12月28日まで
- (4) 履行場所 福島県庁（福島県福島市杉妻町2番16号）

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる条件を全て満足している者であり、かつ、当該入札に参加する者に必要な資格の確認を受けた者であること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項各号のいずれにも該当しない者であること。
- (2) 3に掲げる日から開札の日までの間に、福島県から入札参加資格制限措置を受けていない者であること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てをしている者若しくは申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立てをしている者若しくは申立てがなされている者にあつては、当該手続開始の決定を受けた後に、この入札に参加することに支障がないと認められる者であること。
- (4) 3に掲げる日から起算して過去10年以内に、国、都道府県又は政令指定都市において、基幹税務システムに係るコンサルティング業務を1回以上締結したことがあり、誠実に当該契約を履行した経験を有する者であること。
- (5) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会の情報セキュリティマネジメントシステム適合性評価制度におけるISMS（JIS Q 27001（ISO/IEC27001））認証を取得している者であること。
- (6) 次の要件の全てを満たす管理責任者を1名配置できる者であること。
 - ア 情報処理の促進に関する法律（昭和45年法律第90号）に基づき実施される情報処理技術者試験のうちプロジェクトマネージャの試験に合格していること又は

PMI[®]が認定するPMP[®]の資格を有すること。

イ 入札参加希望者との間で直接的な雇用関係があること。

ウ 仕様書に定める業務内容と同等程度のプロジェクト管理の業務経験を1年以上有すること。

(7) 次の要件の全てを満たす管理責任者以外の業務担当者を1名以上配置できる者であること。

ア 入札参加希望者との間で直接的な雇用関係があること。

イ 仕様書に定める業務内容と同等程度の基幹税務システムに係るコンサルティング業務の実務経験が1年以上あり、当該業務について複数件の実績を有すること。

3 入札に参加する者に必要な資格の確認

入札に参加を希望する者は、所定の一般競争入札参加資格確認申請書に、2の(4)から(7)までに掲げる事項について証明できる書類を添付して、令和8年3月9日(月)午後5時15分までに次に掲げる場所に提出し、当該入札に参加する者に必要な資格の確認を受けること。なお、郵送により提出する場合は、書留郵便により行うものとし、同日同時刻まで必着とする。

郵便番号 960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

福島県総務部財務総室税務システム課

電話 024-521-7731

4 契約条項を示す場所及び期間

3に掲げる場所において令和8年2月6日(金)から同月24日(火)まで(土曜日及び日曜日並びに同月11日及び同月23日を除く。)の午前8時30分から午後5時15分まで

5 入札説明書等の配布

次により、入札説明書、仕様書、申請書等を配布する。

(1) 配布期間 4に掲げる期間に同じ。

(2) 配布場所 3に掲げる場所に同じ。

(3) その他 郵送による配布を希望する場合は、日本産業規格A列4番の大きさの用紙30枚程度が入る大きさで、所定の料金分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封の上、3に掲げる場所まで令和8年2月24日(火)午後5時15分までに必着で請求すること。

6 入札及び開札の日時及び場所等

(1) 日時 令和8年3月25日(水)午後3時

- (2) 場所 福島県自治会館 3 階特別会議室（福島県福島市中町 8 番 2 号）
- (3) その他 郵便により入札をする場合は、書留郵便により行うものとし、令和 8 年 3 月 24 日（火）午後 5 時 15 分までに 3 に掲げる場所に必着のこと。

7 入札保証金及び契約保証金

- (1) 入札保証金 入札に参加を希望する者は、入札金額（消費税及び地方消費税を含む。）の 100 分の 3 以上の額の入札保証金を納付しなければならない。ただし、財務規則第 249 条第 1 項各号のいずれかに該当する場合においては、入札保証金の全部又は一部の納付を免除する。
- (2) 契約保証金 落札者は、契約金額の 100 分の 5 以上の額の契約保証金を納付しなければならない。ただし、財務規則第 229 条第 1 項各号のいずれかに該当する場合においては、契約保証金の全部又は一部の納付を免除する。

8 入札の無効

2 の入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札説明書において示す入札に関する条件等に違反した入札は、無効とする。

9 入札の効力

本件入札は、その契約に係る予算が可決され、令和 8 年 4 月 1 日以降で予算の執行が可能となったときに、入札の効力が生じる。なお、入札の効力が生じなかったことにより契約が成立しなかった又は締結されなかったことによる損害については、福島県はこれを一切賠償しない。

10 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨
- (2) 入札方法 落札の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。
- (3) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (4) 契約書作成の要否 要
- (5) 福島県政府調達苦情検討委員会からの要請等 福島県知事は、福島県政府調達苦情検討委員会（福島県政府調達苦情検討委員会設置要綱（平成 8 年福島県告示第 320 号）第 1 条に規定する委員会をいう。）から契約停止の要請を受けた場合は契約の

- 執行を停止し、契約を破棄する提案が出された場合は契約を破棄することができる。
- (6) その他 詳細は、入札説明書による。

11 Summary

- (1) Nature and quantity of the services to be required: Support services for the migration of the Taxation System for Fukushima Prefectural Government 1 set
- (2) Time-limit of tender (by hand): 3:00 p.m., 25 March 2026
- (3) Time-limit of tender (by mail): 5:15 p.m., 24 March 2026
- (4) Contact point for the notice: Taxation System Division, Finance Section, General Administration Department, Fukushima Prefectural Government, 2-16 Sugitsuma-cho, Fukushima City, Fukushima 960-8670 Japan TEL 024-521-7731

(税務システム課)